

岐阜地区家庭教育学級応援通信 令和3年3月11日発行

岐阜県環境生活部 環境生活政策課 家庭教育推進専門職:河野 $(\mathbb{L}058-272-8752)$

みんなで子育て No.16

令和2年度も学級・委員さんたちの熱心な活動がありました。 本・給食レシピ紹介 各務原市立那加第一小学校 在宅取組型



6月から始まった学校、子育て広場(家庭教育学級)の委 員会では、例年行われている給食試食会、講演会、体験学 習等ができない状況でした。委員会としては、那加中学校 区 (通信 No. 12 で紹介) での、挨拶の看板製作、花とプラ ンターづくり及び看板設置等の挨拶運動を中心に参加し てきました。

更に、委員会独自の動きについて話し合い、提案型の情 報発信を行おうと考え、本、親子でできるストレッチ、食 事のレシピ、手遊びなどの中から、本と食事の2つに絞ら

取組は委員を2つのグループに分けて始まりました。

○家族で楽しめる本・映画の紹介(本20冊・映画4作品) 本の紹介コメントは委員さんの自作です。本は図書館に

ないものもありましたが、後日購入して、紹介コーナーを設けました。これも委員さんの手作りです。PTA 用の本があ るのはよく聞きますが、保護者によるコーナー作りは珍しいです。とても好評でいつも本が借りられているという状態

また、各務原市では図書館の職員やボランティアによる読み聞かせが各学校で行われていますが、今年は対面での読 み聞かせはあまり行われていないため委員さんで朗読をしたそうです。さらにその様子をビデオに撮りデータを各教室 に置き、電子黒板でいつでも視聴できるようにされました。(レシピの通信は2ページに掲載)



アンケートから

- ・今年は帰省をあきらめ、ステイホームのお正月だったので、お正月前に図書館に行って沢 山の本を借りて親子で読書を楽しみました。今回の通信を通して再び図書館へ行き、本 を読む楽しさを教えてもらいました。
- ・いろいろ検討してもらってありがとうございました。特に本はとても参考になりました。





す)を描かれています。 委員の皆さんの本を読んでのコメント作成や子どもと一緒に料理を

した体験の感想を紹介するなどのアイデアは、「読んでみよう・作って

みよう」という気持ちになると思います。活動を確認するためにアンケートも取られています。大事なことですね。ア ンケートの結果から、多くの保護者が提案したことにチャレンジしてくれたことがわかります。

アンケートから

1. 通信の内容は、興味を持てるものでしたか?

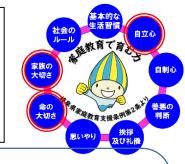
2. 本や映画、レシビの紹介を見て、読みたい!作りたい!と思えるものはありましたか?

3. 親子で読書や料理をするなど、家族のコミュニケーションにつながりましたか?

・今年は給食試食会もなかったし、県外出身の私には郷土料理を知ることができとて も読み応えがありました。

そうでもなかった

- ・子どもが好きそうなおやつは子ども自身が作りたいと言いました。子育て委員さん が作ってみてのコメントがあるのが良かったです。参考になりました。
- ・いつもは子育て広場に参加できないのですが、今回は参加できた感がありました。



コメント

委員さんが親子で体験して、その感想を紹介したり、新1年生の保護者が給食の様子に関心が高いのではないかと考 え、給食センターに質問して回答を紹介したりと保護者としての感覚を大事にして取り組まれています。

委員さんの頑張りがあるからアンケートにも反応があるのだと思います。通信の内容が興味のもてるものだというこ とがアンケートの結果からわかります。きっと手ごたえを感じていらっしゃるのではないでしょうか。

アンケートには意見だけでなく、今後やってみたいテーマを聞いています。次年度につなぐことができます。ニーズ を把握されている点が大事ですね。

北方町立北方西小学校 親子でまなぼう!「いかのおすし」で毎日安全 在宅取組型

知らない人について**いか**ない 知らない人の車にのらない

「助けて!」とおお声を出す(ブザーを鳴らす)

つれていかれそうになったらすぐ逃げる(子ども 110番の家に駆け込む) 近くの大人に何があったかを**し**らせる





今年の家庭教育学級の活動は在宅が中心となっています。しかし、何かもっと活動できないかと考えているうちに、 子ども達が防犯ブザーを持っていなかったり、持っていても電池切れをしていることがあるのがわかり、安全を考える 機会にしようと、ブザーの配付と、防犯教室や長期の休業日前に話される「いかのおすし」を使って、親子で安全意識 の向上を考える活動を実施されました。

北方西小学校 PTA 会員様

令和3年2 月 24日

PTA 会長 研修部委員長

案内文

第5回家庭教育学級のご案内

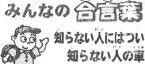
おやこでまなぼう!「いかのおすし」で毎日安全!

日頃より PTA 活動にご理解ご協力を賜りありがとうございます。 さて、第5回家庭教育学級は『おやこで学ぼう!いかのおすしで毎日安全!』です。ご家庭で今一度 RATE についての確認をお願いします。

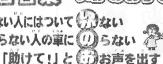
子どもを犯罪から守るには、「いかのおすし」を

- 1. 繰り返し
- 2. 異体的に

子どもに伝え、親子で一緒に確認することがとても大切です。 お子様と一緒に裏面を見ながら、「こんなときはどうする?」と、シミュレーションをしてみましょう。



の知らない人にはついて(日)ない 知らない人の軍に(ひ)らない



連れていかれそうになったらによく逃げる 近くの大人に何があったかをしりらせる

知らない人には絶対ついて行かない!危険な場所に行かない!

また、子供は声かけやつきまといの出来事を、保護者に言わないことがあります。

- 子供の様子が気になる時は、やさしく声をかけてあげましょう。 ●日ごろから家の潤りや、学校までの通学路上の「子供 110番の家」や、店舗などの場所を親子で一緒に
- 歩きながら確認し、何かあったら駆け込めるよう指導をお願いします。
- ●外に出かけるときも、防犯ブザーを常に持ち歩くよう指導してください。また、電池が切れていないか、 お子さんが使い方を覚えているか、定期的に親子で点検をお願いします。

併せて、防犯ブザーを配布致します。お子様の防犯にぜひご活用下さい。

今年度の家庭教育学級は以上となります。一年間、ご理解とご協力ありがとうございました。

おたよりには

- **〇繰り返し** 防犯ブザーを常に持ち歩くこと、電池の確 認、使い方、定期的に親子で点検することを呼びかけて います。
- **〇具体的に** 裏面には「こんなときはどうする。」のコー ナーがあります。学校の帰りに「おかあさんがけがをし たので、病院に連れて行ってあげる」と言われたら?と いった具体的な内容で考えるような場面が示してありま す。
- **〇親子で一緒に確認** 日ごろから家の周りや、学校までの 通学路上の「子ども110番の家」や店舗などの場所を 親子で一緒に歩きながら確かめ、何かあったら駆け込む ことを確認しています。
- 等、親子での活動内容が明示されています。

配付後の感想から

◇防犯ブザー

- ・早速、ランドセルに取り付けた。
- ・親子で鳴らす練習をした。
- 古くなっていたブザーと付け替えた。

◇おたよりについて

- 子どもと一緒に確認をした。
- 親子でおたよりを見ながら話し合えた。
- 分かりやすかった。
- 「いかのおすし」は子どもにも馴染みがあり、よかった。

コメント

お便りへの反応があり、防犯への意識向上が図られています。うれしいことです。家庭でのニーズを把握して子 どもになじみのある言葉を使っての活動が工夫されています。「防犯意識の向上」は家庭ごとでの取り組みが必要 です。大事な内容であり、県の家庭教育プログラム(小・中学校編)でも扱っていきたくなる内容です。

★R2 年度家庭教育学級実施調査及び「話そう!語ろう!わが家の約束」運動への取組状況調査より

北方西小学校	A行事 B体験 C講演 Dサロン Ei 在宅(オ	が家の	の約束) Ei	i 在宅	三(それ	以外)
①実施日	②学習内容(テーマ)	Α	В	C	D	Εi	E :=
8月3日~8月18日	親子でクッキング						0
9月28日~10月2日	NOメディアデー						0
12月28日~1月3日	わが家の約束						0
2月12日	コサージュづくり講習会	0	0				
2月24日~	いかのおすしで毎日安全						0



参考にしたい年間活動計画 令和2年度実施例 令和2年度家庭

一	ш :=	Г	0	Г							O			0	0				0	0	0	0	0		0									
た以	ш			O	ļ		0		0	0				ļ	ļ	O	1	0		ļ				O		1			0	0	0	0	0	
完(%	٥	1			0								ĺ				1									ĺ								
 在	ပ	1										0	1				1									1			0			0	0	
E E	В	1		Г		0							ĺ		Г		1			Г						1								
の約	4	1			0							0	ĺ		Γ		1			Γ								0	0			0	0	6
A行事 B体験 C講演 Dサい E i 在宅(わが家の約束) E ii 在宅(それ以外)	②学習内容(テーマ)	校	家族読書を楽しもう	話そう!語ろう!わが家の約束	授業参観·学級懇談会	花いっぱいの学校にしよう	メディアコントロール	二小学校	わが家のやくそく」	わが家のやくそくエ	親子読書	新型コロナウイルスと本校の環境	二小学校	在宅型情報モラル講習	給食ランキング・学校給食を学ぶ	だしを活かした料理作り	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	「話そう! 語ろう! 我が家の約束」夏休みの生活を見直す	金ぴかウィーク	家庭学習ウィーク	家族読書	金ぴかウィーク	金ぴかウィーク	「話そう! 語ろう! 我が家の約束」情報モラル	家庭学習ウィーク			美山小学校の学校経営等	情報モラル教育1		親子歯みがき・カラーテスト	情報モラル教育2	情報モラル教育3	在宅取組や5つの型等のエ夫が見えてきます
小学校	①実施日	羽島市立堀津小学校	6月29日~7月3日	8月1日~8月23日	11月7日	11月11日	1月8日~15日	各務原市立鵜沼第一	8月 夏休み中	10月9日~15日	11月9日~15日	2月9日(火)	各務原市立蘇原第一	夏休み	10月	冬休み	山県市立高富小学校	夏休み期間	夏休み期間	9月23日~9月29日	10月19日~11月6日	11月10日~11月16日	2月13日~2月19日	2月3日~2月9日	2月10日~2月18日		山県市立美山小学校	6月19日(金)	7月7日(火)	8月19日(水)-9月9日(水)-1月12日(火)	夏休み・11月9日(月)	12月7日(月)	3月15日(月)	
(<u>条</u>	ш :=									П						₹	ш :=					0	0				0			Г	0		0	
(それり	ш :-			0	O						0	0	0	0		(それ以	i E		0	0	0							0						0
在宅(それり	٥			0	0						0	0	0	0		在宅(それ以	D		0	0	0					0		0				_		0
) E ii 在宅(それじ	C D			0	0						0	0	0	0) E ii 在宅(それ以外)	СБ		0	0	0				0	0		0				0		0
約東) E ii 在宅(それり	BCD		0	0	0	0	0				0	0	0	0		約束) E ii 在宅(それ以	B C D		0	0	0				0	0		0				0		0
家の約束) Eim 在宅(それじ	C D		0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0		家の約束) Ε ii 在宅(それ以	СБ		0	0	0	0	0		0	0		0				0	0	0
A行事 B体験 C講演 Dサい E i 在宅(わが家の約束) E ii 在宅(それ以外)	BCD	北方町立北方幼稚園	おもちゃを作って遊ぼう(リモート)	生活の約束を守ろう ○	1家庭1ボランティア運動	『運動を楽しむ会』の親子遊戯で楽しもう(リモート) │ ○ │ │ │ │	『運動を楽しむ会』の親子遊戯で楽しもう 〇	お子さんの給食の様子を見よう(AG)	お子さんの給食の様子を見よう(BG)	・教育センター	楽しくステイホーム	朝ご飯を食べよう 実践カード	子どもへのメッセージ~ありがとうの木~	親子で読書		A行事 B体験 C講演 Dザい E i 在宅(わが家の約束) E ii 在宅(それ以	B C D	笠松町立笠松中学校	親子自転車点檢(Web配信)	情報モラルに関する講話(Web配信)	話そう語ろう我が家の約束	お弁当の日	お弁当の日	山県市立美山中学校	人権講演会「自分らしさって?性的マイハリティーを考える」	卒業コサージュ制作 〇 〇 〇	「1家庭1ボランティア運動」	「決めて守ろう! 我が家の約束」			家族でこはん	給食試食会「食について考える」 〇 〇	おにぎり弁当の日	教育講演会「感染症から家族を守る」〇 〇 話そう: おが家の約束運動「メディアルール」

5つの型の感染防止(在宅との組み合わせ)

「家庭教育学級運営マニュアルみんなで子育て」P4.5 の 5 つの型(学習形態)より



学校行事参加型

方法·特徵

メリット

就学時健診、授業参観、PTA 活動など、学 校(園)の行事がある機会をとらえて開催 者に学びの場を提供することができる。

★密閉・密集・密接の危険 参加者が集まりやすいため、多くの保護

する。 PTA総会での開講(級)式・園長さんの話等

【取組のポイント】

- ・学校(園)行事をそのまま家庭教育学級とするのではなく、学校(園)行事に参加して いる保護者に対してさらに学びの場を提供するという考え方で開催する。
- ・ 事前に打ち合わせをしておき、校(園) 長、教頭、主幹教諭、養護教諭、栄養教諭などの 講話には、テーマに沿った親としての学びにつながる内容を取り入れてもらう。
- PTA 活動の重要なものとして、主体的に参加者が増えるよう、積極的に広報する。

対策

- 定員を減らす・分散開催
- 体調チェック・消毒・マスク着用
- 換気 等

体験活動参加型

方法·特徵

メリット

子遊びなど、保護者自身のリフレッシュや 家族のふれあいの場をつくる。

- ヨガ、フラワーアレンジメント、料理、親 ・カルチャースクール的な内容は参加者が 集まりやすい。
 - 家族のふれあいができる。

【取組のポイント】(年間を通してこの学習形態ばかりにならないようにする)

- ・保護者のみの場合はカルチャースクール的な内容だけで終わらず、家庭教育に関する情 報交流や講話を取り入れ学びにつなげる。(例:料理の後、食育に関する栄養士の講話)
- 親子参加の場合は、意図して父親の参加を促すなど、家族でのふれあいが深まりその後 の発展が期待されるような工夫をする。
- ・活動の中に「よさ見つけ」を取り入れ、活動の終わりに互いのよさを交流する時間を位 置づける

新校

- 定員を減らす・分散開催
- 体調チェック・消毒・マスク着用

★密集・密接の危険

•物品/ 等

★在宅オンライン・動画配信・資料配布でも可能

講演会型

方法·特徵

メリット

テーマに適した講師を依頼し、専門的な話 をしてもらうなど、課題に応じた学びの場 をつくる。

専門的な立場からの話を聞くことによっ て、より深く自分の思いや行動を振り返 ることができる。

【取組のポイント】

- ・内容に応じて、参加対象者を絞り込んだり広げたりする。(例:小6保護者のみ)
- 学校(園) や教育委員会に相談して、テーマに適した講師を選定する。
- 講演会は堅苦しいというイメージが強く、参加者が少ない傾向があるので、興味を引く 案内チラシを作成するなど、広報活動を工夫する。
- 保護者が参加しやすい開催時間や場所などを設定する。
- ・講演を聞いた感想を交流する子育てサロンを取り入れると、学びが深くなる。また、在 宅取組を組み合わせると、学んだことを実践に生かすこともできる。

★密集の危険

対策

- 定員を減らす・分散開催
- 体調チェック・消毒・マスク着用
- 換気等

★在宅オンライン・動画配信・資料配布でも可能

子育てサロン型

方法·特徵

メリット

小グループの和気あいあいとした雰囲気の 中で互いの経験や悩みなどを交流し、子育 てのヒントをつかむ。

- 話をすることによって悩みや不安の軽減、 または解消ができ、自分の子育てに安心 感や自信をもつことができる。
- 保護者同士のつながりができやすい

【取組のポイント】

- グループ人数は、誰もが話せるよう5~8人ぐらいとし、司会者(進行役)をおく。
- ・司会者(進行役)は、話しやすい雰囲気づくりに心がける。
- あらかじめテーマを設定してもよい。
- ・お茶やお菓子があると和やかな雰囲気になり、ざっくばらんに話ができる。
- 体験活動参加型や講演会型と組み合わせると実践しやすい。

★密集・密接の危険

新校

- 定員を減らす・分散開催
- 体調チェック・消毒・マスク着用
- 距離 換気 等

★在宅オンライン可能

在宅取組型

方法·特徵

メリット

読み聞かせ、弁当の日、早寝早起き朝ごは ん運動、「話そう!語ろう!わが家の約束」 運動など、親子でできることを決め、各家 庭で取り組む。

- 全ての保護者に家庭教育の重要性につい て働きかけることができる。
- 家族のコミュニケーションを深めること ができる。

【取組のポイント】

- ・家庭で継続して取り組めるよう、子どもの年齢や発達に応じた課題を設定する。
- 朝ごはん、靴そろえ、手伝い、読書、挨拶など、活動しやすい例を示す。
- 各家庭で、取り組みの足跡を残せるよう、記録用紙を準備して配布する。
- ・学校(園)や地域、行政に協力を依頼し、園・学校ぐるみの取組にしたり、小・中学校 区全体で一斉に取り組む活動にしたりすると効果が高まる。
- 親子で話し合ったりふれあったりすることを大切にする。





幸せと笑顔の家庭教育学級



家庭教育学級・子育て広場を担当された委員長さん、学級長さん1年間お疲れ様でした。今年度は「スタートができるかな?」と不安であり、今までのような開催が困難でした。家庭教育学級・子育て広場を全力で、また、同じ役員さん同士で知恵やネットワークを利用して開催されたことでしょう。この経験と知恵と情報を次年度の計画に大いに役立ててられるよう引き継いでいただきたいと思います。

次年度の計画について(感染予防を行いながら)

- O. 引継書と「みんなで子育て」(家庭教育学級運営マニュアル) P8 を見ます。
- 1. 家庭教育学級の"学びのテーマ"を決めます。
- 2. 外せない講座や時期を確認します。

「話そう!語ろう!わが家の約束」運動を位置づけます。

活動が可能な状況なのか、学校の担当者との相談が必要です。集まっての 開催が難しい場合は在宅型の取組が中心となります。(オンラインも含め) 通常の実施が可能ならば学校行事や季節との関連、毎年継続の内容等を確認

- 3. 学習内容や学習形態を決めます。
- 4. 急いで対応すべき内容の有無を確認して準備します。 (講師の情報として、オンラインが可能か、会場事前予約等)

重点取

① 「話そう!語ろう!わが家の約束」運動を位置づける。実施後の振り返りを大事にする。

2) ニーズを把握する「事前のアンケート」や、「事後のアンケート」による振り返りや効果をまとめ、広げる工夫をする。

③ 5 つの学習形態の特徴を生かし、型を組み合わせる。 (感染予防を行いながら)





令和3年度 家庭教育学級リナダー研修会

幼・保の部 5月14日(金) 10:00~11:40 岐阜県総合教育センター(岐阜市薮田南5-9-1) 小学校の部 5月20日(木) 10:00~11:40 山県市美山中央公民館 (山県市岩佐1177--1) 中学校の部 5月14日(金) 14:00~15:40 岐阜県総合教育センター(岐阜市薮田南5-9-1)

<持ち物> (1)令和3年度 家庭教育学級年間活動計画の資料(約束運動を位置付ける) 各所・園・校10部

- ②「話そう!語ろう!わが家の約束」運動の実践カード・案内文書等
- ③家庭教育学級運営マニュアル「みんなで子育て」(ピンク色の冊子)
- ④・幼保の部「みんなで子育てⅡ」(家庭教育プログラム:乳幼児期編 今年度配布)
 - ・小中学校の部「みんなで子育てⅢ」(家庭教育プログラム:小中学校編)

★改訂版をリーダー研修会当日に配布予定

★学校(園) 関係者と保護者リーダーと一緒に参加してください。(各園・校2名まで) 参加者は、マスクの着用と消毒、検温をお願いします。体調不良の場合は、参加を見合わせてください。



〈 お 礼 〉

今年度、実施が難しい中でも工夫された実践をされていました。取材の機会や資料提供をいただき、思いのある 多くの役員さんと会うことができました。意欲をもって取り組まれる姿に感銘を受けました。1年間ありがとうご ざいました。 家庭教育推進専門職 河野